



第 51 回 Clayteam セミナー

地質学・鉱物学から見た粘土

日時 2024 年 8 月 22 日 (木) 13:00 ~ 16:30
形態 ハイブリッド
会場 産業技術総合研究所つくば中央 7 群第 2 会議室
(茨城県つくば市東 1-1-1 中央事業所 7 群)
リモート Microsoft Teams のハイブリッド
主催 産業技術総合研究所 東北センター Clayteam
協賛 一般社団法人日本粘土学会

粘土は幅広く工業的に利用されており、その性能の側面から見ることも多いですが、粘土が有する構造や性質から、新しい用途が開発されるケースもあります。そこで第 51 回 Clayteam セミナーでは、地質学および鉱物学からみた粘土と題し、学術的な粘土に関連した研究を紹介し、まず東京大学小暮先生より、高分解能 TEM 観察による粘土鉱物の構造についてご紹介を頂き、産総研からは、地質学・鉱物学的な側面からみた粘土とその応用について紹介します。

セミナー後は現地参加者のみ地質標本館の見学会がございます。見学会終了後はつくば駅前での懇親会も予定しており、多数の方の現地参加をお願いします。

【プログラム】(敬称略)

13:00-13:10 開会挨拶 蛭名 武雄 (産総研東北センター)
【座長】鈴木 正哉 (産総研つくばセンター)

【基調講演】

13:10-14:00 「粘土鉱物の高分解能 TEM 観察：回折では判らない構造」
◆小暮 敏博 東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻 特任研究員
名誉教授

【講演】

14:10-14:40 「非膨潤性粘土鉱物の層間へのインターカレーション」
◆森本 和也 産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門
地圏環境評価研究グループ 主任研究員
14:40-15:00 「ベントナイトなどのメチレンブルー吸着量測定方法の JIS 化と波及効果」
◆三好 陽子 産業技術総合研究所 DEI 人事部 人材マネジメント室
リクルーティンググループ 企画主幹
15:00-15:20 「地質図の新たな活用をめざして—テロワールの基本情報としての地質—」
◆斎藤 眞 産業技術総合研究所 地質調査総合センター連携推進室
連携オフィサー

15:20-15:25 閉会挨拶

【現地参加者のみ】

15:30-16:30 見学会
地質標本館
懇親会 17:30- つくば駅前で開催予定 (会費 8000 円予定タクシー代込)



Clayteam事務局

〒983-8551 宮城県仙台市宮城野区苦竹4丁目2-1

産業技術総合研究所 東北センター内

Phone 022-237-8142 E-mail: clayteam-aist-ml@aist.go.jp